

環境・社会活動報告書

第80期版（対象期間：2025年7月～2026年6月）

ごあいさつ

国土地図株式会社は、昭和22年（1947年）の創業以来、測量・地図製作を通じて国土の状況を正確に記録し、防災・まちづくり・社会基盤整備に役立つ地理空間情報を提供してまいりました。

地図・測量事業は社会の安全・安心を支えるインフラ整備事業であると同時に、資源・エネルギーの利用を伴う事業でもあります。当社は事業を通じて社会に貢献するとともに、再生紙利用など環境負荷の低減にも継続的に取り組みます。

本報告書は、当社の環境・社会活動への考え方と取り組み状況を、お客様・取引先・地域社会の皆様にご報告するものです。

“

代表取締役

稲垣 秀夫

地図・測量・GIS・防災情報の提供という
社業を通じて社会に貢献するとともに、
環境保全活動の充実に努めてまいります。

会社概要

会社名	国土地図株式会社（KOKUDOUCHIZU CO., LTD.）
設立	昭和22年（1947年）6月19日
本社所在地	〒161-0031 東京都新宿区西落合2丁目12番4号
資本金	20,000,000円
代表者	代表取締役 稲垣 秀夫
事業内容	地図調製・印刷、写真測量、地理調査、地図データ作成・変換、GIS（地理情報システム）開発、アプリ開発、映像制作
対象範囲	国土地図株式会社 本社・全営業所（神奈川、千葉、多摩、埼玉）
対象期間	第80期（2025年7月1日～2026年6月30日）

環境方針

測量・地図製作事業を通じて社会の安全・安心と持続可能なまちづくりに貢献するとともに、事業活動全般にわたり環境保全に配慮し、以下の方針のもとに活動します。

- 1 環境関連の法令、条例および当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
- 2 事業活動に伴うエネルギー使用量・紙資源の使用量を把握し、削減に努めます。
- 3 測量・地図製作業務のデジタル化・GIS活用を推進し、資源の有効利用と省資源化を図ります。
- 4 廃棄物の発生抑制、分別・リサイクルを推進します。
- 5 グリーン購入（環境負荷の少ない製品・サービスの優先的な調達）に努めます。
- 6 防災地図・ハザードマップの作成・普及を通じ、地域社会の安全・防災力向上に貢献します。
- 7 全従業員に本方針を周知し、環境意識の向上を図るとともに、継続的な改善に取り組みます。

制定日：2026年7月 国土地図株式会社 代表取締役 稲垣 秀夫

SDGs（持続可能な開発目標）への貢献

当社の事業活動は、国連が定める持続可能な開発目標（SDGs）のうち、特に以下の目標に関連しています。



エネルギーをみんなに そしてクリーンに

社内の省エネルギー機器の導入、空調・照明の適正管理、車両燃料使用量の抑制に取り組んでいます。



産業と技術革新の基盤をつくろう

測量・GIS技術を活用した地理空間情報基盤の整備や、ハザードマップ等の防災インフラ情報の提供を行っています。



住み続けられるまちづくりを

自治体等と連携した防災地図・ハザードマップの作成・提供を通じ、安全なまちづくりに貢献しています。



つくる責任 つかう責任

電子納品・GISデータ活用によるペーパーレス化、廃棄物のリサイクル、グリーン購入を推進しています。



気候変動に具体的な対策を

CO2排出量の把握・削減目標の設定に加え、気候変動に伴う災害リスクに備えるハザードマップ整備を進めています。



陸の豊かさを守ろう

森林資源データの整備や自然環境情報システムの構築を通じ、陸域生態系の保全を支援しています。

※ 本資料に使用しているSDGsアイコンは、国連が定める公式アイコンです（提供：国際連合広報センター）。

重点的な取り組みテーマと目標

当社は以下を重点テーマとし、期ごとに目標を定めて取り組みます。

省エネルギー・地球温暖化対策

電力使用量を前期比1%以上削減するとともに、自社ビル内の冷暖房設備を部屋毎の個別設備にして恒常的な電力消費を実行

資源の有効利用（紙・廃棄物）

コピー用紙使用量を前期比3%以上削減する
（電子成果品・デジタル納品の拡大）
また、地図印刷用紙は全て再生紙利用とする

グリーン購入の推進

事務用品・OA機器の環境配慮型製品の調達比率を高める

地域社会・防災への貢献

防災地図・ハザードマップの作成・提供を継続するとともに、命を守る地図の使用法をテーマとして講習会を継続的に実施

具体的な取り組み内容（1）

地球温暖化対策・省エネルギー

- 1 社内のOA機器・照明のこまめな消灯、空調の適正温度設定を実施
- 2 測量・撮影業務における移動手段を合理化して、計画の効率化により、車両燃料使用量を抑制
- 3 OA機器の更新時は省エネルギー性能の高い機種を優先的に選定

資源の有効利用・廃棄物の削減

- 1 地図製作工程のデジタル化ならびに納品物のデジタル化を促進し、紙媒体の成果品作成を必要最小限に
- 2 社内文書の電子化・両面印刷・裏紙利用等でコピー用紙使用量を削減
- 3 廃棄物は分別回収を徹底し、リサイクル可能なものは業者委託によりリサイクル

具体的な取り組み内容（2）

グリーン購入・調達

- 事務用品・消耗品の購入にあたり、再生材料使用製品やエコマーク等の認証製品を優先的に選定

環境関連法令の遵守

- 廃棄物処理法、省エネ法その他関連法令・条例を遵守し、法令違反・事故等は発生していません（当期中）

地域社会・防災への貢献

- ハザードマップの作成・提供、「我が家のハザードマップ作り」の啓発活動
- 自治体委託の防災・まちづくり関連の地図製作・映像制作を通じ社会基盤整備を支援

環境・防災に関する主な業務実績（1）

環境関連（森林・自然環境情報整備等）の主な業務実績

期	件名	発注者
第78期	100年先も持続可能な生田緑地の里山づくりPR動画制作	川崎市建設緑政局
第79期	令和6年度森林資源データ更新業務委託	神奈川県環境農政局
第79期	越前等7森林計画区に係る国有林野施業実施計画図	近畿中国森林管理局
第79期	国有林野施業実施計画図等の製作業務（中部山岳、長良川、尾張西三河森林計画区）	中部森林管理局
第79期	令和7年度森林資源データ更新業務委託	神奈川県環境農政局
第80期	令和7年度群馬県自然環境情報システム拡充業務	群馬県
第80期	令和7年度東京都（本土部）現存植生図の印刷委託	東京都環境局

※ 期は当社の事業年度（第〇期）を表します。

環境・防災に関する主な業務実績（2）

防災関連（ハザードマップ等）の主な業務実績

第80期22件

期	件名	発注者
第80期	千代田区ハザードマップ（洪水・高潮・土砂災害）の印刷	千代田区
第80期	港区高潮浸水ハザードマップ及び浸水ハザードマップのデータ更新業務委託	港区
第80期	品川区防災地図修正・雨水出水ハザードマップ作成等業務委託	品川区
第80期	板橋区ハザードマップ作成等業務委託	板橋区
第80期	目黒区水害ハザードマップ作製業務委託	目黒区
第80期	昭島市防災ガイドブック及び昭島市洪水・土砂災害ハザードマップ作成委託	昭島市
第80期	令和8年度水戸市WEBハザードマップ保守業務委託	水戸市
第80期	令和8年度三島市WEB版ハザードマップ運用保守業務	三島市

環境活動実績データ

当期の環境活動に関する主要な実績データは以下のとおりです。

項目	単位	第80期（実績）	第81期（目標）
電力使用量	kWh	25,973	1%以上削減
CO2排出量（電力由来）	t-CO2	11.298	1%以上削減
コピー用紙使用量	枚 または kg	119,472枚 （モノクロ66,936枚、カラー52,536枚）	3%以上削減
廃棄物排出量	kg	1,440	3%以上削減
廃棄物リサイクル率	%	20	3%以上削減
社用車燃料使用量	L	1,563.64	1%以上削減

今後の目標

- 1 測量・地図製作業務における電子納品・GISデータ活用のさらなる拡大によるデジタル技術・デジタル納品を促進して紙資源使用量の削減
- 2 環境負荷データの継続的な把握・記録体制の整備
- 3 従業員に対する環境教育・意識啓発の実施
- 4 防災地図・ハザードマップ等を通じた地域社会への貢献活動の継続・拡充

お問い合わせ先

国土地図株式会社 業務本部

〒161-0031 東京都新宿区西落合2丁目12番4号

本報告書に関するお問い合わせは、下記窓口までご連絡ください。

担当：柴田 昌義

電話：03-3953-5985

Email：m-shibata@kokudochizu.co.jp

本報告書は、環境省「環境報告ガイドライン」を参考に、当社の事業規模に応じて簡易な形式で作成しています。今後、記載内容の充実に努めてまいります。